

所属名	事務事業名	ページ番号
出納室	出納事務	2
出納室	支払帳票等審査事務	3

# 令和3年度 事務事業実績報告シート

<b>事務事業名</b>	出納事務	<b>事業期間</b>	昭和 40 ~ 年度
<b>担当部署・係名</b>	出納室 出納係	<b>担当課長名</b>	鷺崎 ゆみ子
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち	
	<b>施策</b>	34財政の健全性の確保	
	<b>基本事業</b>	健全な財政運営	

## 1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・納付された市民税や固定資産税などの税金をはじめ、各種手数料などの現金を管理し、法令や予算に照らして適切と判断されたものについて支出する。</li> <li>・決算書を調整し、市長に提出する。</li> </ul>				
<b>事業の対象者</b>	・正当納入義務者・出納員及び会計職員・正当債権者				
<b>根拠法令等</b>	地方自治法、地方自治法施行令、佐賀市財務規則				
<b>決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
事業費総額	17,076				
うち佐賀市の負担額	17,076				

## 2 事業の活動実績

活動実績①					単位	
収納件数					件	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		
1,071,832						
活動実績②					単位	
支出件数					件	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		
83,522						

## 3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

・キャッシュレス決済等の普及に伴い、納付書による収納件数は減少すると見込まれるが、全国的な流れとして金融機関における支払時の手数料の有料化が検討されており、事務費の増加が見込まれる。支払件数の削減など、効率化を図ることで、事務費増加の抑制に努める。

令和3年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	支払帳票等審査事務	事業期間	昭和 40 ~	年度
担当部署・係名	出納室 審査係	担当課長名	鷺崎 ゆみ子	
総合計画における位置づけ	政策	効果的・効率的で信頼される行政経営が行われているまち		
	施策	34財政の健全性の確保		
	基本事業	健全な財政運営		

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>各課から提出された支出負担行為の確認及び支出命令書等を審査し、適正な事務処理が行われているか確認を行う。</li> <li>会計事務の適正執行を確保することにより、市民の信頼性維持を資する事を目的とする。</li> </ul>				
事業の対象者	・正当債権者 ・予算の執行その他財務に関する事務を処理する職員（会計年度任用職員を含む）				
根拠法令等	地方自治法、地方自治法施行令、佐賀市財務規則				
<b>決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額	211				
うち佐賀市の負担額	211				

2 事業の活動実績

活動実績①					単位
伝票の審査件数					件
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
83,522					

活動実績②					単位
不適正伝票の差し戻し件数					件
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	
5,260					

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

<ul style="list-style-type: none"> <li>支出伝票等の財務の事務を行う新任担当者を対象とした「出納事務研修会」の充実や「e-ラーニング」及び「新・出納事務の手引き」の活用を通じて職員の基本的知識の向上を図る。</li> <li>支出伝票等の審査により、不適正な会計事務処理の減少を目指していく。</li> </ul>
--